

令和4年度（2022年度）事業計画

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

【概要】

令和4年度の事業計画は、COVID-19の影響が未だ不透明ながら、前年度計画比570万円減の5,140万円としました。減少の内訳は主に海外関連事業で以下の通りです。海外研究医受入助成が11件減(△460万円)となります。海外短期留学助成は例年並み。

海外派遣助成をCOVID-19感染拡大の影響が多少生じることを予測した昨年度計画並みといたしました。

一方で、選考委員会や贈呈式関連費用は、ハイブリッド開催を前提としました。機材、オペレーター手配の費用がプラスになり420万円（+40万円）の計画。

以上により全体で5,140万円の事業計画を立案致しました。

【内容】

提 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,800万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成(新規) 2件 多施設共同研究助成(2年次分) 2件 多施設共同研究助成(3年次分) 3件
	200万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	330万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 11件
4.定款第4条(4)の事業	800万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受入助成(7施設 15カ国) 20件 ロシア 3名 タイ・中国・ブラジル 各2名 ベトナム・インドネシア・シンガポール・カザフスタン・インド・アメリカ・スเปน・台湾・ロシア・カンボジア・ミャンマー 各1名
5.定款第4条(5)の事業	390万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 18件
6.その他	420万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
※事業計画合計	5,140万円	